令和7年度　当組合のデータヘルス計画

◇「第3期データヘルス計画」重点施策事業◇

(1)特定保健指導の実施率向上対策

対　　象　　者 ： 特定保健指導該当者(40歳以上の加入員)で未実施の加入員
目的及び概要 ： 特定保健指導の実施率向上
課　　題 ： 実施率が総合健保組合平均18.4%のところ当組合7.3%と低い(令和4年度実施率)
一定の実施率をクリアできない健保組合は高齢者支援金の加算対象となる
施　　策 ： 個人宛に案内を送付。ICTを活用した遠隔保健指導を開始導入

(2)重症化予防対策①〈生活習慣病リスク者に対する受診勧奨〉

対　　象　　者 ： 40歳以上の生活習慣病リスク者
目的及び概要 ： 医療機関に受診していただき、重症化を予防する
課　　題 ： 生活に支障を来す前の医療機関への受診
施　　策 ： 健診の結果、医療機関への受診が必要にもかかわらず、受診していない方へ案内を送付し、受診を促す

(3)重症化予防対策②〈腎機能リスク者に対する受診勧奨〉

対　　象　　者 ： 40歳以上の腎機能リスク者
目的及び概要 ： 医療機関に受診していただき、重症化を予防する
課　　題 ： 自覚症状がないため、重症化しやすい
施　　策 ： 健診の結果、医療機関への受診が必要にもかかわらず、受診していない方へ案内を送付し、受診を促す

(4)重症化予防対策③〈前期高齢者に対する「すこやかエイジ」電話による保健指導〉

対　　象　　者 ： 65歳～69歳の被扶養者(75歳まで現存予定者)
目的及び概要 ： 前期高齢者重症化予防対策
課　　題 ： 医療費を引き下げて高齢者納付金の増額を防ぐ。在籍期間の長い加入員を対象とする
施　　策 ： 参加率の高い被扶養者を対象(さらに75歳まで現存される可能性が高い被扶養者)

(5)重症化予防対策④〈前期高齢者に対する「ピロリ菌郵送検査」〉

対　　象　　者 ： 65歳の加入員(任継者除く)
目的及び概要 ： 前期高齢者重症化予防対策(ピロリ菌陽性者の胃内視鏡・除菌の受診率向上)
課　　題 ： 胃がんリスクの高まる年齢層を重点におくべき
施　　策 ： ピロリ菌郵送検査の実施(当年度4月1日現在65歳の被保険者・被扶養者を対象)

(6)被扶養者の特定健診受診率向上対策

対　　象　　者 ： 40歳以上の被扶養者
目的及び概要 ： 被扶養者の受診率向上
課　　題 ： 全健保組合平均を大きく下回っている
施　　策 ： 前年度受診者には健診の案内、未受診者には健診勧奨通知を個人宛に送付
また、他の団体(市区町村やパート先等)で健康診断を受診されている方への結果表の提出依頼を実施

(7)「事業所健康レポート」を用いた事業所訪問によるコラボヘルス

対　　象　　者 ： 事業主
目的及び概要 ： 健保組合と事業主とのコラボヘルス
課　　題 ： 事業主との協働のために事業所訪問を実施し、事業所に見合った健康管理を実施
施　　策 ： 組合全体の状況と比較し、事業所の特性にあった対処をするための資料を作成し、事業所訪問に役立てる

※データヘルス計画は事業の結果を検証し、次年度に向けて見直しを行う「PDCA(計画・実施・評価・改善)サイクル」を繰り返すことで、健診受診率の向上や医療費の増大防止に努めます。

〈個人情報の取り扱いについて〉
当組合では、個人情報の取り扱いについて国が定めた個人情報の適切な取扱いのためのガイダンスに従い、個人情報の適正な取り扱い、保護に努めております。
事業主から個人の健診結果等を提供していただく際や、事業主に健康・医療情報の分析結果等を提供する際、データ分析や個別保健事業を外部事業者へ委託する際などには、加入者の利益を損なうことのないように適切な措置を講じております。

お問い合わせ先　保健事業課 TEL03-3861-7299(ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ)